

2. 事業認可の変遷

区分	東京					地域			北総地区		創設 (4拡・統合)	創設変更 (ちば21新水道計画)
	創設	第1次拡張	第2次拡張	第3次拡張	第4次拡張	創設	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度		
内容	創設	第1次拡張	第2次拡張	第3次拡張	第4次拡張	創設	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	創設	創設変更
認可年月日	昭和9年3月31日 昭和16年10月3日	昭和30年11月10日 昭和34年8月24日 昭和35年12月28日	昭和37年3月26日	昭和39年12月28日 昭和45年3月31日	昭和46年3月31日 昭和49年3月30日 昭和54年5月9日 昭和55年3月3日 昭和57年3月31日 廃止	昭和45年3月31日 昭和53年3月29日 昭和57年3月31日 廃止	昭和57年3月31日	平成6年3月31日				平成6年3月31日
目標年度	昭和26年度	昭和40年度	昭和42年度	昭和45年度	平成5年度	昭和61年度	平成5年度				平成5年度	平成22年度
計画給水区画内人口 (人)	333,300	870,000	1,067,310	1,505,000	2,871,200	400,000	3,271,000				3,271,000	3,304,000
計画給水人口 (人)	250,000	458,000	694,500	1,214,000	2,794,000	400,000	3,194,000				3,194,000	3,238,000
普及率 (%)	75.0	52.6	65.1	80.7	97.3	100.0	97.6				97.6	98.0
計画1日最大給水量 (m ³)	37,500	123,750	271,000	541,000	1,350,000	190,000	1,540,000				1,540,000	1,440,000
計画1人1日最大給水量 (L)	150	270	390	446	483	400	482				482	445
事業費 (千円)	3,500	2,767,000	5,943,000	15,294,000	129,332,000	22,004,000	145,383,000				145,383,000	(965,735,432)計画値
事業期間	昭和9年度 ～昭和16年度	昭和31年度 ～昭和37年度	昭和37年度 ～昭和41年度	昭和40年度 ～昭和46年度	昭和46年度 ～平成4年度	昭和45年度 ～昭和61年度	昭和57年度 ～平成5年度				平成6年度 ～平成22年度	平成6年度 ～平成22年度
完成年月	昭和16年12月	昭和37年12月	昭和42年5月	昭和47年3月	平成5年3月	昭和62年3月	平成6年3月				平成6年3月	平成23年3月
通水年月	昭和11年6月	昭和30年11月	昭和39年8月	昭和43年7月	昭和46年4月	昭和47年1月	昭和57年4月				平成8年2月	
水源	江戸川 地下水	江戸川 地下水	江戸川 地下水	江戸川 沼水	江戸川 沼水 川	利根川 地下水	江戸川 沼水 川	江戸川 沼水 川	江戸川 沼水 川	江戸川 沼水 川	江戸川 沼水 川	江戸川 沼水 川
千葉浄水場	10,500	500	8,000	△6,000 (内△13,000予備水源)								246,000
江戸川浄水場(仮称)												平成19年度に「ちば野 菊の里浄水場」稼働 (給水能力 60,000)
古ヶ崎浄水場	27,000				33,000		60,000				60,000	

栗山浄水場					120,000					186,000			
柏井浄水場				270,000		456,000				555,000 171,000		530,000 103,500	
北総浄水場								190,000		126,700 63,300		126,700 14,800	
福増浄水場						90,000				90,000		90,000	
房総導水路系浄水場(仮称)													41,000
今井分場					5,000	△9,000(廃止)							
市原分場			4,000		2,000	(内△11,000予備水源)							
大宮分場			9,000		250	3,000 (内△10,000予備水源)							
姉崎分場			6,750		12,000	12,000 (内△12,000予備水源)							
北習志野分場													
北千葉(企)受水場										228,000		228,000	
沼津(企)受水場										60,000		60,000	
君津(企)受水場													
姉崎分場													
拡張施設能力			86,250		147,250	867,000 (内△58,000予備水源)		190,000		1,215,700 324,300		1,280,700 159,300	
施設能力			123,750		271,000	1,350,000		190,000		1,540,000		1,440,000	
建設された施設													
建設された施設													

※は、実績に基づいた値 (注 上段既設、下段新設)